

福島で甲状腺ガンが多発

事故から5年目、本格化する健康被害に光を

東電本店合同抗議

昨年秋の県民調査報告書によれば、福島で検査した38万人の子供たち（18歳以下）のうち153名が小児甲状腺ガン及び疑いがあるとされています。国際環境学会の医学雑誌に発表された論文は、これは通常の発症率100万人に1～2名の50倍から20倍の多さで、原発事故の結果であると指摘、海外メディアは大きく取り上げました。しかし日本では、国も県もメディアもこれを無視し、ネットなどでこの事実を強調する投稿には「福島差別・風評被害を煽るな」などの罵声も浴びせられています。チェルノブイリでも事故から4～5年後から健康被害が本格化しています。にもかかわらず安倍政権と各電力会社は、この1月下旬の高浜原発再稼働を突破口に今年を再稼働ラッシュの年にしようとしています。福島を原点を忘れずに、脱原発の闘いをさらに強めましょう！

◆第29回／2月3日(水) 時間：18:30～19:30

◆第30回／3月11日(金) 時間：18:30～20:00

◆第31回／4月6日(水) 時間：18:30～19:30

場所：東京電力本店前

東京都千代田区内幸町 JR・地下鉄新橋駅徒歩5分 地下鉄内幸町駅徒歩3分

高浜原発3,4号機再稼働やめろ！ 関西電力東京支社抗議行動

場所：富国生命ビル前 メトロ地下鉄内幸町駅A出口すぐ

◆2月3日(水) 時間：17:30～18:20

再稼働阻止全国ネットワーク

●呼びかけ団体●

経産省前テントひろば

東京都千代田区霞ヶ関1-3-1 Tel/070-6473-1947

たんぽぽ舎

東京都千代田区三崎町2-6-2ダイナミックビル5階

Tel/03-3238-9035

